

目標達成計画

作成日：平成 24 年 8 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害時の非常用食料等の備蓄が質、量ともに不足している。	・予測不多数な災害発生に対し、非常用食料の備蓄を計画的に確保する。	・非常食の種類の見直しと十分な備蓄 ・保管場所の周知徹底・表から分かる消費期限の確認	12ヶ月
2	34	・加齢や、活動不足により重度化傾向がみられる為、転倒などの事故を予防する。	・転倒事故が予防できる体力をつける。	・戸外散歩、階段昇降、百歳・ラジオ体操など体調に気を付けながら継続していく。	12ヶ月
3	43	・リハビリパンツ者が徐々に増え13名、夜間使用は14名いる。	・リハビリパンツ利用者が1名減る。	・昼間は布パンツにし、徐々に終日パンツで対応できるようにする。	12ヶ月
4	2	・地域、小学校の行事、コミュニティーへの参加は積極的にするが、グループホームに招いての催しが無い。	・近隣の方を当グループホームへ招待する。	・防災訓練や敬老会など行事を行う時は、加入している町内会の皆さんに利用者様と一緒に声を掛けて回る。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。